

交通ちば



VOL. 416 平成25年1月1日

千葉県交通安全活動推進センター
公益財団法人 千葉県交通安全協会



「交通安全県ちば」の確立を目指して

決意も新たに再スタート

公益財団法人 千葉県交通安全協会

代表理事 椎名 繁

明けましておめでとうございます。
平成25年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

皆様方には、平素より地域における交通安全活動に深い御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、県協会にとって念願でありました公益法人への移行手続きが滞りなく進み、公益財団法人として新たな出発を飾った節目の年でありました。

こうした中、県下44地区の交通安全協会と連携して、「みんなでつくろう交通安全県ちば」をスローガンに、交通事故防止活動に総力を結集して取り組んでまいりました。

特に、県協会としましては、各世代を対象にした交通安全教室の開催をはじめ、自転車安全利用の広報啓発活動、飲酒運転根絶に向けてのハンドルキーパー運動の推進など、県民一人ひとりの交通安全意識の普及高揚に努めました。

しかしながら、県内の交通事故につきまし

ては、発生件数及び負傷者数は減少しましたが、の、一昨年と同数の175人の方が尊い命を失い、残念ながら「交通事故死者数13年連続減少・アンダー170」については達成出来ませんでした。

交通事故の犠牲者を見ますと、約半数は高齢者の方となっております、また、通学中の小学生の痛ましい事故も発生するなど、第9次千葉県交通安全計画の目標達成に向けて、高齢者を対象にした各種交通安全対策や自転車の安全利用、歩行者や運転者等に対する交通安全教育の推進が今後の課題となっております。

こうした交通情勢を踏まえ、本年も県、警察をはじめとする関係機関の御指導を仰ぎながら、交通安全協会の特性を活かした地域に密着した交通安全活動を推進して、「交通安全県ちば」の確立を目指して、決意も新たに取り組んでまいりますので、皆様方の一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方の御健勝と御多幸をお祈り申し上げます、新年の挨拶といたします。



「安全・安心日本一の千葉県」の実現を目指して

千葉県知事 森田 健作

平成25年の新春を迎え、年頭のご挨拶を申し上げます。

千葉県交通安全協会並びに各地区交通安全協会の皆様には、日ごろから交通事故防止に向け、地域に密着した各種の交通安全活動に御尽力いただくとともに、県政各般にわたり、深い御理解と多大な御支援をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の交通事故による死者数は、175人で、一昨年と同数となり、「交通事故死者数13年連続減少・アンダー170」という目標の達成には至りませんでした。皆様方をはじめとする、関係各位による、この一年間の御尽力に対し改めて感謝する次第です。

昨年も、多くの尊い命が交通事故により奪われています。交通事故死者数の約47パーセントを65歳以上の高齢者が占めたほか、特に昨年は、通学中の小学生の列に車両が突っ込み児童1名が亡くなるなど、依然として多くの尊い命が犠牲になっています。

交通事故によって人命が奪われることは、残された御家族の方々の心中を察しますと、大変心が痛み、絶対に交通事故はあってはならないとの思いを新たにしています。



「安全で安心できる交通社会」の実現に向けて

千葉県警察本部長 大山 憲司

新しい年を迎え、千葉県交通安全協会並びに各地区交通安全協会の皆様のご清栄を心よりお慶び申し上げますとともに謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

皆様方におかれましては、平素より各地域における交通安全活動の中核として、幼児から高齢者まで幅広い方々に対する交通安全教育や街頭における安全指導、保護・誘導活動など、地域の交通安全に多大なるご尽力をいただくとともに、警察業

このような痛ましい交通事故の犠牲者を1人でも減らし、交通事故のない、安全で安心して暮らせる千葉県を実現するためには、皆様方交通安全推進関係機関・団体等をはじめ、県、警察がチームスピリットを発揮して、地域の交通事故発生状況に応じた効果的な対策を進めていくことが不可欠です。

県では、「第9次千葉県交通安全計画」に基づき、四季の交通安全運動をはじめ、シートベルトの着用推進、自転車安全利用等の広報啓発活動や幼児から高齢者まで、年代に応じた実践的な交通安全対策を積極的に推進してまいります。

皆様方におかれましては、歩行者、自転車利用者、二輪車及び自動車の運転者等、交通手段に応じた交通安全教育や広報啓発・街頭活動を展開していただくとともに、高齢者に対する啓発活動の際には、御家族に対する啓発を積極的に進めていただくなど、地域に密着した交通安全活動に御尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、公益財団法人千葉県交通安全協会並びに各地区交通安全協会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝、御多幸をお祈り申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

務各般にわたり深いご理解とご協力をいただき、誌上をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は京都府祇園、亀岡で多数の歩行者や通学中の小学生等が死傷するという悲惨な暴走事故や、群馬県内の関越道での高速ツアーバス事故、中央自動車道

平成24年中の 千葉県の交通事故死者数 **175人** (前年比±0人)

平成25年抑止目標 「アンダー170」 再チャレンジ!

平成24年中の県内の交通事故死者数は175人で、昨年と同数であり、「交通事故死者数13年連続減少・アンダー170」の抑止目標は達成されませんでした。

大きな特徴は高齢者の死者が83人で47.4パーセントを占めていることです。

(*速報値ですので、修正されることがあります)

発生状況	区 分	累 計	前 年 比
	発生件数	22,897件	- 481件
	死亡事故件数	171件	± 0件
	死者数	175人	± 0人
	負傷者数	28,500人	- 385人

(人)

死者の 状態別	区 分		累 計	前年比
	歩行者	子 供	2	- 1
	高 齢 者	45	± 0	
	そ の 他	25	- 1	
自転車	子 供	0	- 2	
	高 齢 者	20	+ 10	
	そ の 他	10	± 0	
二輪車	若 者	7	± 0	
	高 齢 者	3	- 1	
	そ の 他	23	+ 3	
四輪車	若 者	7	- 6	
	高 齢 者	15	+ 4	
	そ の 他	18	- 5	
	そ の 他	0	- 1	

(人)

死者の多い都道府県	順位	区 分	累 計	前年比
	1	愛 知	235	+ 10
	2	北 海 道	200	+ 10
	2	埼 玉	200	- 7
	4	東 京	183	- 32
	5	大 阪	182	- 15
	6	神 奈 川	179	- 1
	6	兵 庫	179	- 19
	8	千 葉	175	± 0
	9	福 岡	161	+ 4
	10	静 岡	155	- 9

昨年の死亡事故の特徴としては、一昨年減少傾向にあった高齢者の方の交通事故被害が一転して増加し、交通死亡事故全体の半数近くを占めているということが第一番目に挙げられ、特に歩行中に被害に遭う方が多くなっています。また、小学生的の死亡事故も前年比プラス2件と増加しております。警察では、次代を担う子どものかげがえのない命を交通事故から守るべく、教育委員会、学校、道路管理者

等と連携した通学路における交通安全対策のほか、交通安全教育や交通取締り等の街頭活動を強化してまいりました。各地区安全協会の皆様方にも、街頭監視等を通じ、子どもや高齢者の方に対する保護誘導活動の強化についてお願いしてきたところでございますが、今後も引き続き、地元警察署と連携を図っていただき、子どもと高齢者の交通事故防止に対し、より一層のご協力をお願い申し上げます。

しかしながら、昨年中の交通事故につきましては、発生件数、負傷者数は減少したものの、死者数については175人(前年比±0)と、残念ながら目標として掲げておりました「交通事故死者数13年連続減少・アンダー170」については達成することができませんでした。県警といたしましては、昨年の交通事故の発生状況を分析するとともに、引き続き交通事故抑止効果の高い各種施策を推進し、新たに掲げました本年の目標に向かって全力で取り組んでまいり所存であります。

現在、取り組んでおります第9次千葉県交通安全計画では、平成27年度までに交通事故死者数を150人以下にすることをしています。県警といたしましても、本年も活動重点の一つに「交通死亡事故抑止」を掲げ、各種施策を強力に推進して参る所存であります。各地区安全協会の皆様方の地域社会に密着した活動は、本県の交通死亡事故抑止の大きな役割を担っており、引き続き悲惨な交通事故による犠牲者を一人でも減少させ「安全で安心できる交通社会」の実現のため、交通安全に対する御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年使用 交通安全 年間スローガン

◆ 運転者（同乗者を含む）に対するもの
 最優秀作 スマホ手に 車や自転車 事故のもと
 優秀作 今点けて！ まだ明るい は もう暗い
 優秀作 ベルトした？ みんなしたよが 合言葉

富山県 若林 馨太
 東京都 岡田 裕二
 福島県 渡部 美和

◆ 歩行者・自転車利用者に対するもの
 最優秀作 お年寄り 孫のお手本 いい横断
 優秀作 あの道 この道 慣れた道 安全確認 もう一度
 優秀作 夕暮れは 気をつけ 落ちつけ ライトつけ

島根県 武藤 正實
 福岡県 尾田ムツ子
 兵庫県 前田 宏樹

◆ こども部門
 最優秀作 ヘルメット ほくのだいじな おともだち
 優秀作 いそぐほど きけんは近くに やってくる
 優秀作 気をつけて！ あおになっても 右左
 優秀作 点滅で 止まれる君は 金メダル

静岡県 シャムウェイ旺園
 静岡県 朝比奈 凜
 静岡県 上嶋 柚果
 静岡県 山下 蓮佳

各地の交通安全活動ニュース



市原 市役所前広場で市の催しに合わせキャンペーンを行う。



東金 県立大網高校で自転車安全教室を開き啓発する。



千葉中央 生浜西小学校で交通安全教室を開き啓発する。



南総 鶴舞桜ヶ丘高校で自転車安全教室を開き啓発する。



茂原 主要7交差点でファイナルアタック作戦の啓発を行う。



行徳 塩焼小学校で自転車安全教室を開き啓発する。



館山 「イオンタウン」ジャスコで自転車の安全利用を訴える。



いすみ 岬高校生が育てた大根を配り交通事故防止を訴える。



浦安 東野小学校前で全席シートベルト着用を呼びかける。

賛助会員入会のお願い

公益財団法人千葉県交通安全協会は「交通事故のない、安全で安心して暮らせる千葉県」をつくるために各種の交通安全事業を行っています。当協会の活動にご賛同いただける個人又は団体に、賛助会員としての入会をお願いしています。詳しいことは右までお問い合わせください。

発行 公益財団法人千葉県交通安全協会

ホームページアドレス
<http://www.chiba-ankyo.or.jp>

千葉市美浜区浜田2丁目1番

千葉県警察本部交通部運転免許本部内

電話 043-271-8481

交通ルールを守って
 つながる笑顔

